

キトーハンディブロック

定期点検基準マニュアル (CF形)

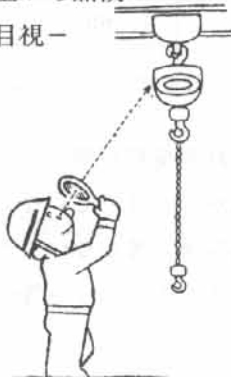
1. 点検のすすめ

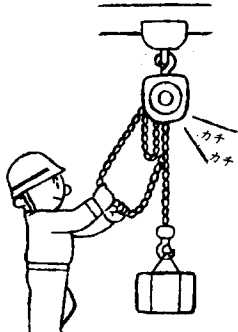
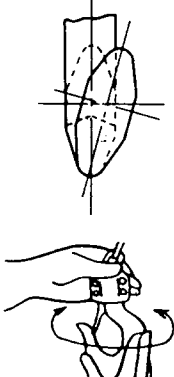

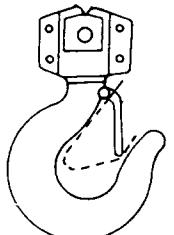
危険 点検は安全の第一歩。日常点検・定期点検を励行しましょう。


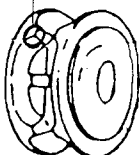
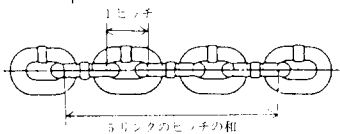
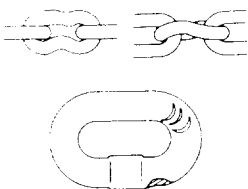

- 日常点検については、取扱説明書を参照してください。
- この定期点検基準は月例点検と年次点検項目で構成されています。
- 点検項目は標準的使用環境・条件を前提として構成されております。特殊環境・条件下での使用の場合、別途キトーにお問い合わせください。
- 年次点検は分解・組立をとまいません。別冊分解組立マニュアルを参照し、正しく行ってください。
- 定期点検は、専任の保守管理者が行うか、キトーにご相談ください。(又は巻末のキトーサービスネットワークの中からお近くのサービスショップにご相談いただいても結構です。)

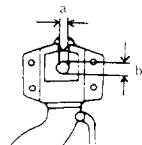
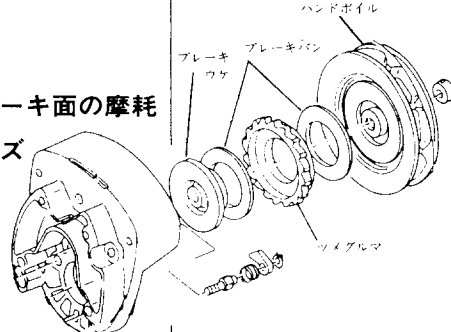
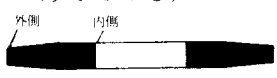
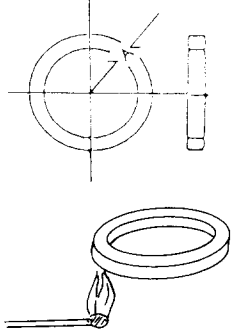
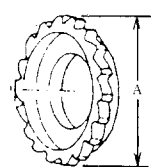


2. 点検基準

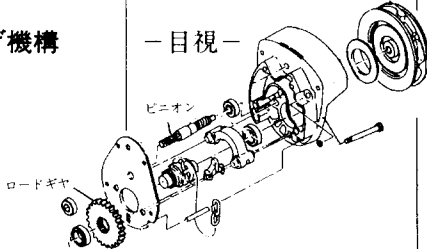
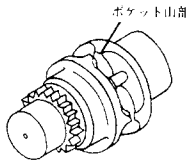
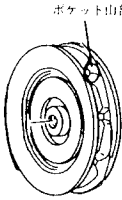

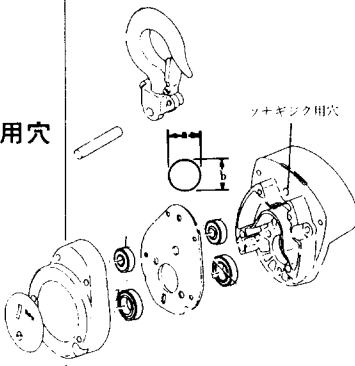
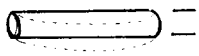
危険 使用限界または判定基準を超えた部品は使ってはいけません。また交換・修理する時は、キトー純正部品以外を使用してはいけません。

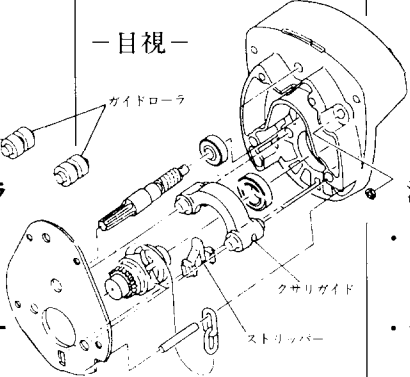
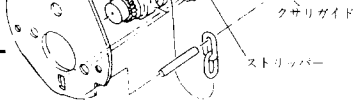
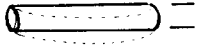
項目	点検方法	使用限界または判定基準
月例点検 1. 外観 ①ネームプレート ②ボディー外観	ー設置された状態で床上から点検ー ー目視ー 	注意 日常点検項目に加えて下記項目をチェックしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・容量表示がはっきりと読めること。 ・ネームプレートが剥がれていないこと。 ・キズ・破損がないこと。 ・ナット・ワリピン類がゆるんだり脱落していないこと。
2. 機能 ①異常音	ー軽い荷重を吊り20～30cm上げ下げ操作ー (ツメ音) (ハンドホイール)	注意 音も診断の重要なポイント。日頃チェンブロックの動作音にも注意をしてください。例えば、巻き上げ時“カチカチ…”とツメ音が出るものが正常です。 <ul style="list-style-type: none"> ・音が弱くなったり、不規則音になっていないこと。 ・ホイールカバーとの接触音が出ていないこと。

項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準																																																							
②手引力 ③ブレーキ		<ul style="list-style-type: none"> ・手引力が異常に重くないこと。 ・ブレーキの滑りがないこと。 																																																							
3. 上下フック	一目視&ノギス測定	▲注意 購入時 a、b、c を測定し、その数値を下表に記録し、基準値として点検する方法をお勧めします。																																																							
①口の開き		<table border="1" data-bbox="838 663 1387 851"> <thead> <tr> <th>基準値 (mm)</th> <th>限界値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a 寸法 =</td> <td>基準値を超えないこと</td> </tr> <tr> <td>b 寸法 =</td> <td>5%以上の摩耗</td> </tr> <tr> <td>c 寸法 =</td> <td>5%以上の摩耗</td> </tr> </tbody> </table>	基準値 (mm)	限界値	a 寸法 =	基準値を超えないこと	b 寸法 =	5%以上の摩耗	c 寸法 =	5%以上の摩耗																																															
基準値 (mm)	限界値																																																								
a 寸法 =	基準値を超えないこと																																																								
b 寸法 =	5%以上の摩耗																																																								
c 寸法 =	5%以上の摩耗																																																								
②摩耗		<ul style="list-style-type: none"> ・なお公称基準値として下表を参照いただいても結構です。ただし、フックは鍛造熱処理品のため多少の寸法誤差がでることをご承知おきください。 <table border="1" data-bbox="736 1050 1419 1404"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">a寸法(mm)</th> <th colspan="2">b寸法(mm)</th> <th colspan="2">c寸法(mm)</th> </tr> <tr> <th>基準</th> <th>限界</th> <th>基準</th> <th>限界</th> <th>基準</th> <th>限界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>45</td> <td>11.5</td> <td>12.1</td> <td>11.5</td> <td>17.0</td> <td>16.2</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>49</td> <td>15.2</td> <td>16.0</td> <td>15.2</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>1.5</td> <td>56</td> <td>18.5</td> <td>19.5</td> <td>18.5</td> <td>26.5</td> <td>25.2</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>60</td> <td>20.7</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> <td>30.0</td> <td>28.5</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>69</td> <td>25.8</td> <td>27.2</td> <td>25.8</td> <td>37.5</td> <td>35.6</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>78</td> <td>32.8</td> <td>34.5</td> <td>32.8</td> <td>47.5</td> <td>45.1</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	a寸法(mm)		b寸法(mm)		c寸法(mm)		基準	限界	基準	限界	基準	限界	0.5	45	11.5	12.1	11.5	17.0	16.2	1	49	15.2	16.0	15.2	21.8	20.7	1.5	56	18.5	19.5	18.5	26.5	25.2	2	60	20.7	21.8	20.7	30.0	28.5	3	69	25.8	27.2	25.8	37.5	35.6	5	78	32.8	34.5	32.8	47.5	45.1
定格荷重(t)	a寸法(mm)			b寸法(mm)		c寸法(mm)																																																			
	基準	限界	基準	限界	基準	限界																																																			
0.5	45	11.5	12.1	11.5	17.0	16.2																																																			
1	49	15.2	16.0	15.2	21.8	20.7																																																			
1.5	56	18.5	19.5	18.5	26.5	25.2																																																			
2	60	20.7	21.8	20.7	30.0	28.5																																																			
3	69	25.8	27.2	25.8	37.5	35.6																																																			
5	78	32.8	34.5	32.8	47.5	45.1																																																			
③変形&キズ		<ul style="list-style-type: none"> ・目視でねじれ等変形が明らかなものは使用限界。 ・シャンク部が片べりしていないこと。 ・深い切り込みキズ等がないこと。 ・リベット・ボルト・ナット等がゆるんだり、脱落していないこと。 																																																							
④フックの動き		<ul style="list-style-type: none"> ・軽く回ること。 																																																							
⑤フックラッチ		<ul style="list-style-type: none"> ・フックの口の中にしっかりとついていること。 ・スムーズに動くこと。 <p>◆危険 フックラッチの外れたフックは使ってはいけません。</p>																																																							

項目	点検方法	使用限界または判定基準														
⑥ アイドルシーブの動き	(手で動かしてみる) 	▲ 注意 指を挟まないように注意。 ・滑らかに回転すること。 *ベアリングの破損やシーブジクの変形があると、滑らかな回転ができません。														
⑦ アイドルシーブの摩耗&キズ		・ポケット部に乗り上げキズや摩耗がないこと。														
4. ロードチェン	—目視&ノギス測定—	▲ 注意 特にシーブと噛み合う部分を念入りにチェック。														
① 摩耗		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">5リンクのピッチの和(mm)</th> </tr> <tr> <th>基準</th> <th>限界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>75.5</td> <td>77.7</td> </tr> <tr> <td>1・2</td> <td>95.5</td> <td>98.3</td> </tr> <tr> <td>1.5・3・5</td> <td>106.0</td> <td>109.1</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	5リンクのピッチの和(mm)		基準	限界	0.5	75.5	77.7	1・2	95.5	98.3	1.5・3・5	106.0	109.1
定格荷重(t)	5リンクのピッチの和(mm)															
	基準	限界														
0.5	75.5	77.7														
1・2	95.5	98.3														
1.5・3・5	106.0	109.1														
② 錆&腐食		▲ 注意 ロードチェンの摩耗が確認されたら、念のためロードシーブもチェックしましょう。 ・著しい錆や腐食がないこと。														
③ 変形&キズ		▲ 注意 ロードチェンにはマシン油をつけましょう。 ・ねじれなどの変形がないこと。 ▲ 注意 正しい取扱いに注意。 ・深い切り込みキズのないこと。														
年次点検	—分解の上各部分の詳細チェック—	▲ 注意 月例点検項目に加えて下記項目をチェックしてください。														
5. クサリピン	—目視&ノギス測定—															
① 変形		・目視で明らかに変形が判定できるものは使用限界です。 ・ねじ部にキズ・変形のないこと。														
② 摩耗	(d 寸法を測定)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">クサリピン直径(d)mm</th> </tr> <tr> <th>基準</th> <th>限界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>6.2</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>1・2</td> <td>7.9</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>1.5・3・5</td> <td>8.7</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	クサリピン直径(d)mm		基準	限界	0.5	6.2	5.9	1・2	7.9	7.5	1.5・3・5	8.7	8.3
定格荷重(t)	クサリピン直径(d)mm															
	基準	限界														
0.5	6.2	5.9														
1・2	7.9	7.5														
1.5・3・5	8.7	8.3														
③ 錆&腐食		・著しい錆・腐食のないこと。														

項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準											
④上下カナグ結合用 穴の変形		<ul style="list-style-type: none"> ・ a、b 寸法の差0.5mm以内。 											
6. ブレーキ機構	-目視&ノギス測定-	<p style="text-align: center;">⚠ 注意 乾式ブレーキです。油はつけないでください。</p>											
①ブレーキ面の摩耗 &キズ		<ul style="list-style-type: none"> ・ ブレーキウケ・ブレーキバン・ツメグルマ・ハンドホイール等のブレーキ面に異物による引っ掻きキズやえぐったキズがないこと。 ・ 同上部品のブレーキ面が光沢を帯びる程テカテカに、摩耗していないこと。 											
②ブレーキバンの摩 耗	<p>(ストレートゲージをあててみる)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さが均一であること。内側が外側より厚いものは使用限界。 <table border="1" data-bbox="721 851 1191 984"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">ブレーキバンの厚さ</th> </tr> <tr> <th>基 準</th> <th>限 界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 容 量</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	ブレーキバンの厚さ		基 準	限 界	全 容 量	3.0	2.5			
定格荷重(t)	ブレーキバンの厚さ												
	基 準	限 界											
全 容 量	3.0	2.5											
③ツメグルマブッ シュの摩耗		<ul style="list-style-type: none"> ・ 円周方向の厚さが均一であること。 <table border="1" data-bbox="721 1094 1191 1282"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">A 寸法</th> </tr> <tr> <th>基 準</th> <th>限 界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>1以上</td> <td>4.0</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	A 寸法		基 準	限 界	0.5	3.0	2.0	1以上	4.0	3.0
定格荷重(t)	A 寸法												
	基 準	限 界											
0.5	3.0	2.0											
1以上	4.0	3.0											
④ツメグルマブッ シュ含油	<p>(マッチの炎を軽くあてる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充分含油していること。=熱で油が表面に滲み出る程度。 <p style="text-align: center;">⚠ 注意 交換・組立を行う時は1日タービン油に漬けてから、使用してください。</p>											
⑤ツメグルマの摩耗		<table border="1" data-bbox="721 1515 1191 1703"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">A 寸法</th> </tr> <tr> <th>基 準</th> <th>限 界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>87</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>1以上</td> <td>98</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	A 寸法		基 準	限 界	0.5	87	84	1以上	98	95
定格荷重(t)	A 寸法												
	基 準	限 界											
0.5	87	84											
1以上	98	95											
⑥ツメの摩耗		<ul style="list-style-type: none"> ・ ツメの先端が段のつくほど摩耗していないこと。 											
⑦ツメパネの変形& キズ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 変形、キズのないこと。 											
⑧錆		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部品に著しい錆のないこと。 											

項目	点検方法	使用限界または判定基準														
<p>7. 巻上げ機構</p> <p>① ロードシーブの 摩耗&キズ</p> <p>② ギヤ歯部の摩耗& キズ</p> <p>③ ピニオンの変形</p> <p>④ ハンドホイルの 摩耗&キズ</p> <p>⑤ ホイルストッパー ピンの変形</p> <p>⑥ ハンドチェン</p>	<p>—目視—</p>  <p>ロードギヤ</p> <p>ピニオン</p>  <p>ポケット山部</p>  <p>ポケット山部</p> 	<p>・シーブポットの摩耗や山部への乗り上げキズのないこと。</p> <p>・歯欠け、歯に段がついた摩耗やキズがないこと。</p> <p>・曲り等の変形が認められたものは使用限界。</p> <p>・ポケットの摩耗や山部への乗り上げキズ・破損等のないこと。</p> <p>・目視で変形が明らかなものは使用限界。</p> <p>▲ 注意 ホイルストッパーピンの変形は、巻き下ろし過ぎの作業の結果です。取扱いに注意しましょう。</p> <p>・ねじれ等の変形のないこと。</p>														
<p>8. ボディ</p> <p>① ボディ A & B ・ツナギジク用穴</p> <p>② ツナギジクの変形 & 摩耗</p>	<p>—目視&ノギス測定—</p>  <p>ツナギジク用穴</p> 	<p>・大きく変形したり著しいキズのないこと。</p> <p>・a、b寸法の差が0.5mm以内であること。</p> <p>・ロードシーブ、ピニオン用ベアリングにガタがなく、しっかり固定されていること。</p> <p>・大きく変形したり著しいキズのないこと。</p> <p>・目視で変形が明らかなものは使用限界。</p> <table border="1" data-bbox="705 1835 1176 2068"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定格荷重(t)</th> <th colspan="2">A寸法</th> </tr> <tr> <th>基準</th> <th>限界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>1・2</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>1.5・3・5</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	定格荷重(t)	A寸法		基準	限界	0.5	12	11	1・2	12	11	1.5・3・5	16	15
定格荷重(t)	A寸法															
	基準	限界														
0.5	12	11														
1・2	12	11														
1.5・3・5	16	15														

項 目	点 検 方 法	使用限界または判定基準
④ベアリングの損傷	(軽く回転させてみる)	<ul style="list-style-type: none"> ・滑らかに回転すること。
9. その他	-目視-	
①ガイドローラの変形		<ul style="list-style-type: none"> ・溝が潰れて変形していないこと。 ・スムーズに回転できること。
②ストリッパーの変形		<ul style="list-style-type: none"> ・先端が潰れて変形していないこと。
③クサリトメの変形		<ul style="list-style-type: none"> ・目視で変形が判断できるものは使用限界。
④クサリガイドの変形		<ul style="list-style-type: none"> ・溝がつぶれて変形していないこと。
10. テスト		<p>⚠危険 点検が終了したら、分解組立マニュアルに従い、再組立してください。</p>
①無負荷テスト	<p>巻上げ巻下げを数回繰り返す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手引力が軽く操作できますか。 ・巻上げ時、ツメ音が“カチカチ”と規則正しくですか。
②定格荷重テスト	<p>定格荷重を吊り 20～30cm上げ下げする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手引力が異常に重くありませんか。 ・異常音はでませんか。 ・ブレーキの滑りは出ませんか。

キトーハンディブロック 定期点検チェックシート

機 種	定格荷重	Model Lot No.	貴社管理No.	設置年月日	設置場所

▲ 注意 このチェックシートはキトーの定期点検基準マニュアルをベースとした標準サンプルです。お客様の使用環境・条件に適した点検項目を決めてください。

◆ 危険 点検結果“異常有り”と判断された製品は絶対使用しないこと、ただちに保守管理者に修理をたのむか、キトーにご相談下さい。

■点検結果表示例：○=良好、△=次回交換(調整)、×=異常有り交換(調整)を要す。

対象	区分	点 検 項 目	点 検 実 施 年 月 日		
月 例 点 検	外 観	ネームプレート			
		ボディ外観			
	機 能	異常音			
		手引力			
		ブレーキ			
	フ ック	口の開き			
		摩 耗			
		変形・キズ			
		フックの動き			
		フックラッチ			
アイドルシーブの動き					
アイドルシーブの摩耗・キズ					
年 次 点 検	ロ ー ド チ ェ ン	摩 耗			
		錆・腐食			
		変形・キズ			
	ク サ リ ピ ン	変 形			
		摩 耗			
		錆・腐食			
		上下カナグ結合用穴の変形			

対象	区分	点 検 項 目	点 検 実 施 年 月 日				
年 次 点 検	ブレーキ機構	ブレーキ面の摩耗・キズ					
		ブレーキ面の摩耗					
		ツメグルマブッシュの摩耗					
		ツメグルマブッシュの含油					
		ツメグルマの摩耗					
		ツメの摩耗					
		ツメグバネの変形・キズ					
		錆					
	巻き上げ機構	ロードシープの摩耗・キズ					
		ギア歯部の摩耗・キズ					
		ピニオンの変形					
		ハンドホイルの摩耗・キズ					
		ホイストッパピンの変形					
		ハンドチェーンのねじれ・変形					
	ボディ	ボディA & Bの変形・キズ					
		(ツナギジク用穴の変形)					
		ツナギジク変形・摩耗					
		ベアリングの損傷					
	その他	ガイドローラの変形					
		ストリップの変形					
		クサリガイドの変形					
	テスト	無負荷テスト					
		定格荷重テスト					

実 行	点 検 者					
チェック	保守管理責任者					